

## 本院で手術を受けられた患者さん・ご家族の皆様へ

～平成 27 年 1 月から平成 28 年 12 月までに手術を受けられ、術中に皮膚トラブル・褥瘡を発生した患者さん・ご家族へのお願い～

研究課題名：A 病院手術室における医療関連機器圧迫創傷の実態調査

### 【研究の目的について】

本院では手術を受けられる患者さんへ手術の前に皮膚トラブル・褥瘡発生についての説明を行っています。私たち手術室スタッフは安全に手術が行えるために、様々な医療機器を用いています。その医療機器を用いて手術時の姿勢を保持したりすることもあります。しかし、その医療機器が直接的な原因となって皮膚の発赤や水疱を作ることがあります。手術室看護師は皮膚トラブル・褥瘡予防に日々努めています。手術を受けられる患者さんに、さらに根拠のある看護を提供するための方法を検討しています。

今回の研究では、皮膚トラブル・褥瘡を発生した患者さんの手術前・手術中・手術後の検査データや患者さんの体型、年齢などについてカルテより情報を得て調査を行います。この調査により、皮膚トラブル・褥瘡が発生した原因を明らかにすることができます。この結果は、より安全な手術看護を行うための資料となります。

### 【使用させていただくデータ等について】

本院にて、カルテに保存しています患者さんの診療情報を、この研究にのみ使用させていただきます。なお、診療録（カルテ）を使用させていただきますことは本学医学部倫理委員会において外部委員も交えて厳正に審査され承認されています。また、患者さんの診療情報は、国の定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、匿名化したうえで管理しますので、患者さんのプライバシーは厳密に守られます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守いたします。

### 【使用させていただくデータの保存等について】

使用させていただいたデータの保存は、この研究の論文発表後 10 年間を基本としており、保存期間終了後、電子データは全て削除します。ただし、研究の進展によってさらなる研究の必要性が生じた場合は 10 年間を超えて保存させていただきます。

#### 【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、患者さんの費用負担はありません。

#### 【研究資金】

本研究においては、研究資金を必要といたしません。費用が発生した場合は大分大学医学部附属病院看護部受託事業費を使用します。そのため、患者さんの費用負担はありません。

#### 【利益相反について】

この研究は、上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

#### 【研究の参加等について】

本研究へ参加するかしないかは患者さんご自身の自由です。従いまして、本研究にカルテからのデータを使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者さんのデータは研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

患者さんのデータを使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の研究責任者までお申し出下さい。

#### 【研究責任者】

879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1  
大分大学医学部附属病院看護部 副看護師長  
配属：手術室 金子 美紀（かねこ みき）  
電話番号 097-586-6062